

2012年度 塩原良和研究会 選考レポート課題

課題：

- (1) 次ページの文献リストから1冊の文献を選び、その内容を2000字以内で要約しなさい（読んだ文献名を明記してください）。
- (2) あなたがこのゼミに入ってから研究してみたいテーマについて、4000字以内で詳しく論じなさい。ただし、(1)で要約した文献の内容と関連づけながら論じること。また、(1)で選択した以外の文献（文献リストに掲載されていないものでも可）も、最低1冊は参照すること。なお、その研究テーマがあなた自身の人生経験や社会観、将来展望にどのように関係してくるのかも説明すること。

字数:(1)は2000字以内、(2)は4000字以内(MS Word またはそれと互換性のあるワープロソフトで、A4判で作成すること)

提出方法：電子メールで塩原まで提出してください。

電子メールアドレス：shiobara@law.keio.ac.jp

提出期限：2012年1月18日（水）23時59分までに必着

※期限を過ぎた後は一切受け付けません。

※受け取ったら返事をしますので、1月19日までに塩原からの返信がない場合は必ずメール（上記メールアドレスと shiobarayoshikazu@hotmail.com に同時に送付）で問いあわせてください。

書類選考：応募者多数の場合は書類選考を行います。課題レポートの評価が低い方は面接に進めない場合がありますので、あらかじめご了承ください。なお、面接にご参加いただく方には1月23日（月）までに電子メールでご連絡します。

面接：書類選考に合格された方は統一選考日に面接を行いますので、指定された日時・教室に集合してください。

問い合わせ先：塩原良和（shiobara@law.keio.ac.jp）または塩原研究会入ゼミ係まで

<文献リスト>

- ①塩原良和『変革する多文化主義へ——オーストラリアからの展望』法政大学出版局、2010年
- ②塩原良和『ネオ・リベラリズムの時代の多文化主義——オーストラリアン・マルチカルチュラルリズムの変容』三元社、2005年
- ③近藤敦・塩原良和・鈴木江理子編著『非正規滞在者と在留特別許可——移住者たちの過去・現在・未来』日本評論社、2010年
- ④石井由香・関根政美・塩原良和『アジア系専門職移民の現在——変容するマルチカルチュラル・オーストラリア』慶應義塾大学出版会、2009年
- ⑤関根政美・塩原良和編『多文化交差世界の市民意識と政治社会秩序形成』慶應義塾大学出版会、2008年
- ⑥ウマ・ナーラーヤン（塩原良和監訳）『文化を転位させる——アイデンティティ・伝統・第三世界フェミニズム』法政大学出版局、2010年
- ⑦ガッサン・ハージ（塩原良和訳）『希望の分配メカニズム——パラノイア・ナショナリズム批判』御茶の水書房、2008年
- ⑧ガッサン・ハージ（保莉実・塩原良和訳）『ホワイト・ネイション——ネオ・ナショナリズム批判』平凡社、2003年
- ⑨日本移民学会編『移民研究と多文化共生』御茶の水書房、2011年
- ⑩岩渕功一編著『多文化社会の<文化>を問う——共生／コミュニティ／メディア』青弓社、2010年
- ⑪熊倉敬聡ほか編著『黒板とワイン——もう一つの学びの場「三田の家」』慶應義塾大学出版会、2010年
- ⑫春原憲一郎編『移住労働者とその家族のための言語政策——生活者のための日本語教育』ひつじ書房、2009年
- ⑬鶴本花織・西山哲郎・松宮朝編『トヨティズムを生きる——名古屋発カルチュラル・スタディーズ』せりか書房、2008年
- ⑭渡戸一郎・鈴木江理子・APFS 編著『在留特別許可と日本の移民政策——「移民選別」時代の到来』明石書店、2007年
- ⑮伊豫谷登士翁編『移動から場所を問う——現代移民研究の課題』有信堂高文社、2007年
- ⑯倉沢愛子ほか編『岩波講座アジア・太平洋戦争8 20世紀の中のアジア・太平洋戦争』岩波書店、2006年
- ⑰有末賢・関根政美編『戦後日本の社会と市民意識』慶應義塾大学出版会、2005年
- ⑱保莉実『ラディカル・オーラル・ヒストリー』御茶ノ水書房、2004年
- ⑲テッサ・モーリス＝スズキ・吉見俊哉編『グローバリゼーションの文化政治』平凡社、2004年
- ⑳青木保ほか編『シリーズ アジア新世紀 第7巻 パワー——アジアの凝集力』岩波書店、2003年
- ㉑東京外国語大学多言語・多文化教育研究センターから発行された冊子・報告書・研究誌

<http://www.tufs.ac.jp/blog/ts/g/cemmer/publication.html>

※上記 URL に記載された冊子・報告書・研究誌であればどれも構いませんが（ニュースレターを除く）、1つを選んだら、そこに収録されているすべての論稿を読んでください。